

PROGRAM

エール交響

国立男声四大学 Joint コンサート

1 「黒人靈歌集」より

EV'RY TIME I FEEL THE SPIRIT
GUIDE MY HEAD
DIDN'T MY LOAD DELIVER DANIEL

東北大男声合唱団

編曲/Fenno Heath
指揮/三木 俊也
渡辺 俊介

2 シューベルト合唱曲集

Ruhe, Schönstes Glück der Erde. 休息よ、この世で最も美しい幸福よ
Leise, leise laßt uns singen. 静かに、静かに、歌おう
Die Nacht. 夜
Grab und Mond. 墓と月

東京工業大学シューベルト合唱団コール

作曲/F. Schubert
作詩/多田 武彦
指揮/堀口 大学

3 男声合唱組曲 「雪国にて」

関川の里
或る誕生
雪の中の歌
昔の雪
老雪
雪中越冬

岡山大学男声合唱団コール・ロータス

作曲/多田 武彦
作詩/堀口 大学
指揮/早川 耕平

新声紀響爛爛

4 Beliebte Gesänge im Liederschatz

Lasset Lautenspiel und Becherklang. 弾けよラウテ挙げよ杯
Abschied. 別れ
Hüte dich! あぶないぞ
Heimliche Liebe. 深けき愛
Türkisches Schenkenlied. トルコの酒場

作曲/R. Schumann
編曲/F. Silcher
作曲/C. F. J. Girschner
作曲/J. Dürmner
作曲/F. Mendelssohn
指揮/岩永 肇史

—— 休 ——

5 男声合唱組曲 「富士山」

作品第壹
作品第肆
作品第拾陸
作品第拾捌
作品第貳拾壹

作曲/多田 武彦
作詩/草野 心平
指揮/松川 聰男

2001年8月5日(日)開演17:00
福岡市民会館

主催
九州大学男声合唱団コールアカデミー 東北大学男声合唱団
東京工業大学シユヴァルベンコール 岡山大学男声合唱団コール・ロータス

後援
福岡市・福岡市教育委員会・岡山大学校友会文化会

ごあいさつ

合 演 奏

東北大学男声合唱団は4月に発足し、今年でちょうど満50歳になりました。しかし、創立半世紀の今、における大学合唱団活動を一面でリードしてきたと自負しています。折しも世の中では“ランチメイト症候群”というのが多分にもれず団員減に悩んでいます。草野心平氏の詩集「富士山」は第二次大戦をはさんだ約10年間に生み出された詩群を「作品第壹」「作品第二」としてだけなく「存在を超えた無限なもの」として描かれており富士山に觸れるすべての表情と感動をうたっています。この詩集の中は、富士山は一つの「山」としてだけなく「存在を誇ることもできない。——こうして学校から、職場から足が遠のく若者が増えている」というのです。一緒に食事を取れない若者たちにとって、一緒に歌うことなど想像を絶するこことかも知れません。こんな時代だからこそ、忙しい時間を割いて合唱練習に集まつくる若者たちが光り輝いて見えます。合唱団にはランチメイトもオランチメイトも居るのです。すばらしいことです。ジョイントコントの成功を心からお祈り申し上げます。

東北大学男声合唱団顧問 末光 真希

今宵は、仙台、東京、岡山そして福岡と、全国の国立大学の男声合唱団が一堂に会して、合同演奏会を開催することになりました。九州大学男声合唱団コールアルカデミーの皆様、このような素晴らしい機会をお世話くださり、ほんとうにありがとうございました。私もおよそ40年前、ショーヴァルペンコールの一員として全国各地へ出かけ合同演奏会を行ったことが、いま懐かしく思い出されます。合唱団にものいろいろなカラーがあります。トップの素晴らしさ、合唱団、ベース系が非常に分厚い合唱団、少人数でも繊細な表現がみごとな合唱団、荒削りでもパワーで聴衆を引きつける合唱団、などなど。はたして今夜の4つの合唱団はどのような個性を見せてくれるでしょうか。きっと皆様も、力いっぱい演奏する学生諸君と一緒に、素晴らしい感動を共有していただけるのではないか。期待しています。

東京工業大学ショーヴァルペンコール部長 高橋 幸雄

今宵は、仙台、東京、岡山そして福岡と、全国の国立大学の男声合唱団が一堂に会して、合同演奏会を開催することになりました。九州大学男声合唱団コールアルカデミーの皆様、このように素晴らしい機会をお世話くださり、ほんとうにありがとうございました。私もおよそ40年前、ショーヴァルペンコールの一員として全国各地へ出かけ合同演奏会を行ったことが、いま懐かしく思い出されます。合唱団にものいろいろなカラーがあります。トップの素晴らしさ、合唱団、ベース系が非常に分厚い合唱団、少人数でも繊細な表現がみごとな合唱団、荒削りでもパワーで聴衆を引きつける合唱団、などなど。はたして今夜の4つの合唱団はどのような個性を見せてくれるでしょうか。きっと皆様も、力いっぱい演奏する学生諸君と一緒に、素晴らしい感動を共有していただけるのではないか。期待しています。

岡山大学男声合唱団コール・ロータス顧問 田中 紀章

今宵は私どもの国立男声四大学ジョイント・コンサートの九州公演、お目出度うございます。新しいメンバーにとりましては初めてのステージに緊張の面持ちと想像しています。さて、暑い夏が続き、秋風の恋しい頃。でも、夏も終わりに近づく時、若い人々はひと夏の短きにふとため息をつくのではないでしょうか。……春・夏・秋・冬……今年のコール・ロータスは人生の移ろいやすさを玄冬の美に託して歌い上げ、皆様をつかの間の冬の旅に誘うことでしよう。

九州大学男声合唱団コール・ロータス顧問 神宮司 試也

男声合唱組曲「富士山」

草野心平氏の詩集「富士山」は第二次大戦をはさんだ約10年間に生み出された詩群を「作品第壹」「作品第二」としてだけなく「存在を超えた無限なもの」として描かれており富士山に觸れるすべての表情と感動をうたっています。この詩集の中は、富士山は一つの「山」としてだけなく「存在を誇ることもできない。——こうして学校から、職場から足が遠のく若者が増えている」というのです。一緒に食事を取れない若者たちにとって、一緒に歌うことなど想像を絶するこことかも知れません。こんな時代だからこそ、忙しい時間を割いて合唱練習に集まつくる若者たちが光り輝いて見えます。合唱団にはランチメイトもオランチメイトも居るのです。すばらしいことです。ジョイントコントの成功を心からお祈り申し上げます。

今宵は両氏の造り上げた壮大な「富士」を四大学が合同で演奏する。“新声紀”における四大学の饗宴を味わっていただければ幸いであります。

ごあいさつ

ジョイントコンサートの福岡開催、おめでとうございます。
黒人靈歌集、シェーベルト合唱曲集、の「雪国にて」(多田武彦作曲)、リーダーシャツよりのそれぞれの単独ステージは多彩で大いに楽しめています。
合同合唱の指揮について依頼を受けましたのは昨年。合同曲の候補としては2曲選択ましたが、今回は、草野心平作詩、多田武彦作曲の組曲「富士山」となりました。今までに私自身、メンバーとして歌つたり、指揮をする度に深い感動を感じます。合唱曲を気にしあげない、スケールの大きいダイナミックな男声合唱曲を作つてみた」と述べているように、男声合唱の幅広い音域をいっぱいに使って作曲されたこの組曲は、みごとに「富士」の壮大さ、時間的・空間的なスケールの大ささを表現していると言えるであろう。

今宵は両氏の造り上げた壮大な「富士」を四大学が合同で演奏する。“新声紀”における四大学の饗宴を味わっていただければ幸いであります。

客演指揮者 松川暢男

長崎純心大学短期大学部教授、全日本合唱連盟九州支部副支部長、長崎県合唱連盟理事長・長崎支部長、長崎県音楽連盟理事長、長崎オペラ協会理事長。長崎大学教育学部音楽科同大学院教育学研究科非常勤講師。
18歳よりオペラ体験。その後、「フィカロの結婚」(フィカロ、伯爵)、「蝶々夫人」(シャーブレス)、「カルメン」(エスカミオ)、「魔笛」(ハイゼルとグレーテル」(ペーター)、「おこんじょうるり」(じんぎ)、「愛の妙薬」(ベルコーレ)、「二十六人の殉教」(リュイス・フロイス)等で、長崎市、佐世保市、福岡市、沖縄市、中国・北京市において出演。合唱指揮では、35年目の十人銀行混声合唱団、23年目の純心コール・マリー・エ、ふたば女声合唱団。九大コールアルカデミーとはジョイントコンサートで21年目。
他に「遠藤周作追悼ミサ」でフォーレのレクイエム、宮城道雄作曲「日蓮」、「第九」等。合唱指導では、長崎「復活」コンサート、交響詩「長崎」、「第九」等。

音楽教育の研究活動では、長崎県教育センターでの音楽教育講座の他、県内外の幼稚園・保育所、小・中・高等学校の授業研究会、実技講習会で「合唱指導法」「歌唱指導法」「发声指導法」「表現とは」等のテーマで研究を進めている。

今宵ひと時、学生達が演奏いたします音楽をどうぞお楽しみください。



1st Stage

2nd Stage

東北大學男聲合唱團

東北大學男聲合唱團（正式名稱、東北大學校友男聲合唱部）是、1951年、本格的な男声合唱を求める声が高まり設立された。その後、「自分達の音樂は自分達で創り上げる」という姿勢を貫き、学生指揮者のみで演奏を創り上げてきた。最近では、定期演奏会に客演としてプロの指揮者をお呼びし、学生とはまた違った曲つくりの仕方も学んでいる。昨年度は9月上旬に秋のコンサートを行い、さらに9月下旬にはまだ連続した曲つくりの仕方も学んでいます。

来年度、当団は50回目の定期演奏会という記念の年であり、今年から着々と準備をしています。人數増強にも成功し、日々の練習は活気にあふれている。本日の演奏会では若手が大部分を占めており、元氣あふれるステージになるであろう。

「黒人靈歌集」より

黒人奴隸の歴史は、15世紀中期にポルトガル人がアフリカ西海岸から黒人を連れ帰ったことに始まる。黒人奴隸は「黒い象牙」と呼ばれ、他の商品の貿易に比べ利益が大きかったため、西欧諸国は争って奴隸貿易に従事した。このように奴隸貿易が盛んになつてきました中で、17世紀初めにアーチニアに住みいたギリス植民者はタバコの栽培に成功した。製品が高い値段で売れて行くという彼らの唯一の悩みは労働力不足であった。これを補うため奴隸船を使つて黒人奴隸を連れてきて、農業労働者、大工、鍛冶屋、保母として働かせた。その多くは過酷な労働を強いられ、人との権利を否定され、個人の財産・商品として扱われた。特に、19世紀以後の南部の綿花プランテーションにおける労働は苛酷であり、彼らは家畜同様の生活をしていた。こういう悲惨な環境の中で、黒人たちの救いは神への祈りと「歌う」ということであり、それは彼らが自己を表現し人間らしさを取り戻すためにしなえた唯一のことであつた。

学生正指揮者 渡辺 後介

苦難の副指揮者の壁を乗り越え、今年ついに正指揮者の地位に上り詰めた。外国語の曲が好きで、彼がよく愛する曲はBeati Mortui。今回の演奏会では黒人靈歌に挑戦する。合唱活動をやる一方では、農学部ということもあって、農場実習や河原での昆虫採集などで多忙な毎日を過ごしている。



学生副指揮者 三木 傑也

徳島県出身の彼の名前は“三木”そう、あの有名な作曲家、三木稔さんと同じである。今年副指揮者になつぱりだが、大曲《阿波》を12月の定期演奏会でやる予定である。地の利を活かした指挥が期待できそうだ。理学部物理学科に所属していて、実験の授業が終わるとすぐに練習場に駆けつける頑張り屋である。

TOP TENOR

寺田 駿	(4・機械工学・船舶)	関根 伸仁	(4・金属工学・高崎)	磯崎 輔	(4・化学・瑞陵)
阿部 裕	(3・化学・土建第一)	三橋 拓也	(4・情報科学・久留米付)	香取 卓平	(4・物理・兵庫星陵)
鎌田 智大	(3・生命科学・県立秋田)	河元 直樹	(3・情報科学・光陵)	音藤 圭祐	(3・土木工学・法大)
西條 翠彦	(3・情報科学・初富)	坂根 航	(3・化学・江戸川取手)	曾我 博徳	(3・踏査・筑波・東農)
木下 後佑	(2・化学・県立千葉)	岩松 明宏	(2・物理・清真学園)	寺島 和幸	(3・無機材料工学・富士)
高見英一郎	(2・教科書高コス・芝)	菊田 章弘	(2・生命科学・金沢城北)	藤輪 青木	将尚 (3・繊維工学・龍谷)
須賀 貴康	(2・建築・南)	高見英一郎	(2・7類・私立城北)	須藤 知裕	(2・生命科学・桐朋)
宮下 佑一	(2・化學・上野原)	池谷 知昭	(2・物理・柏陽)	田坂 泰	(2・数学・麻生)
荒川 史郎	(1・1類・横浜平沼)	小川 佳也	(2・生徒学・土浦第一)	克俊	(1・5類・県立船橋)
石坂 賢嗣	(1・1類・今治西)	玉虫 隆二	(1・1類・工北)	大沢 充	(1・5類・大和)
柏井 大良	(1・1類・岡山日陵)	星 裕一郎	(1・2・数学・工北)	永沢 中馬	(1・1類・聖光学院)
高橋 真吾	(1・1類・浜松北)	川谷 泰弘	(1・1類・鈴鹿東邦)	牧野 正幸	(1・3類・攻玉社)
津国 真明	(1・6類・栄光学園)	菅 良一	(1・6類・両国)		
		八名 智彦	(1・1類・延岡)		
		山崎 太陽	(1・1類・都立武藏)		
			(1・7類・浦和)		
			(1・5類・県立千葉)		
			(1・2類・多治見北)		

SECOND TENOR

寺田 駿	(4・機械工学・船舶)	関根 伸仁	(4・金属工学・高崎)	磯崎 輔	(4・化学・瑞陵)
阿部 裕	(3・情報科学・開成)	三橋 拓也	(4・情報科学・久留米付)	香取 卓平	(4・物理・兵庫星陵)
鎌田 智大	(3・社会工学・県立船橋)	河元 直樹	(3・情報科学・光陵)	音藤 圭祐	(3・土木工学・法大)
西條 翠彦	(3・情報科学・初富)	坂根 航	(3・化学・江戸川取手)	曾我 博徳	(3・踏査・筑波・東農)
木下 後佑	(2・化学・県立千葉)	岩松 明宏	(2・生物科学・金沢城北)	寺島 和幸	(3・無機材料工学・富士)
高見英一郎	(2・教科書高コス・芝)	菊田 章弘	(2・生命科学・土浦第一)	藤輪 青木	将尚 (3・繊維工学・龍谷)
須賀 貴康	(2・建築・南)	高見英一郎	(2・7類・私立城北)	須藤 知裕	(2・生命科学・桐朋)
宮下 佑一	(2・化學・上野原)	池谷 知昭	(2・物理・柏陽)	田坂 泰	(2・数学・麻生)
荒川 史郎	(1・1類・横浜平沼)	小川 佳也	(2・生徒学・土浦第一)	克俊	(1・5類・県立船橋)
石坂 賢嗣	(1・1類・今治西)	玉虫 隆二	(1・1類・工北)	大沢 充	(1・5類・大和)
柏井 大良	(1・1類・岡山日陵)	星 裕一郎	(1・2・数学・工北)	永沢 中馬	(1・1類・聖光学院)
高橋 真吾	(1・1類・浜松北)	川谷 泰弘	(1・1類・鈴鹿東邦)	牧野 正幸	(1・3類・攻玉社)
津国 真明	(1・6類・栄光学園)	菅 良一	(1・6類・両国)		
		八名 智彦	(1・1類・延岡)		
		山崎 太陽	(1・1類・都立武藏)		
			(1・7類・浦和)		
			(1・5類・県立千葉)		
			(1・2類・多治見北)		

BASS

寺田 駿	(4・機械工学・船舶)	関根 伸仁	(4・金属工学・高崎)	磯崎 輔	(4・化学・瑞陵)
阿部 裕	(3・情報科学・開成)	三橋 拓也	(4・情報科学・久留米付)	香取 卓平	(4・物理・兵庫星陵)
鎌田 智大	(3・社会工学・県立船橋)	河元 直樹	(3・情報科学・光陵)	音藤 圭祐	(3・土木工学・法大)
西條 翠彦	(3・情報科学・初富)	坂根 航	(3・化学・江戸川取手)	曾我 博徳	(3・踏査・筑波・東農)
木下 後佑	(2・化学・県立千葉)	岩松 明宏	(2・生物科学・金沢城北)	寺島 和幸	(3・無機材料工学・富士)
高見英一郎	(2・教科書高コス・芝)	菊田 章弘	(2・生命科学・土浦第一)	藤輪 青木	将尚 (3・繊維工学・龍谷)
須賀 貴康	(2・建築・南)	高見英一郎	(2・7類・私立城北)	須藤 知裕	(2・生命科学・桐朋)
宮下 佑一	(2・化學・上野原)	池谷 知昭	(2・物理・柏陽)	田坂 泰	(2・数学・麻生)
荒川 史郎	(1・1類・横浜平沼)	小川 佳也	(2・生徒学・土浦第一)	克俊	(1・5類・県立船橋)
石坂 賢嗣	(1・1類・今治西)	玉虫 隆二	(1・1類・工北)	大沢 充	(1・5類・大和)
柏井 大良	(1・1類・岡山日陵)	星 裕一郎	(1・2・数学・工北)	永沢 中馬	(1・1類・聖光学院)
高橋 真吾	(1・1類・浜松北)	川谷 泰弘	(1・1類・鈴鹿東邦)	牧野 正幸	(1・3類・攻玉社)
津国 真明	(1・6類・栄光学園)	菅 良一	(1・6類・両国)		
		八名 智彦	(1・1類・延岡)		
		山崎 太陽	(1・1類・都立武藏)		
			(1・7類・浦和)		
			(1・5類・県立千葉)		
			(1・2類・多治見北)		

BARITONE

寺田 駿	(4・機械工学・船舶)	関根 伸仁	(4・金属工学・高崎)	磯崎 輔	(4・化学・瑞陵)
阿部 裕	(3・情報科学・開成)	三橋 拓也	(4・情報科学・久留米付)	香取 卓平	(4・物理・兵庫星陵)
鎌田 智大	(3・社会工学・県立船橋)	河元 直樹	(3・情報科学・光陵)	音藤 圭祐	(3・土木工学・法大)
西條 翠彦	(3・情報科学・初富)	坂根 航	(3・化学・江戸川取手)	曾我 博徳	(3・踏査・筑波・東農)
木下 後佑	(2・化学・県立千葉)	岩松 明宏	(2・生物科学・金沢城北)	寺島 和幸	(3・無機材料工学・富士)
高見英一郎	(2・教科書高コス・芝)	菊田 章弘	(2・生命科学・土浦第一)	藤輪 青木	将尚 (3・繊維工学・龍谷)
須賀 貴康	(2・建築・南)	高見英一郎	(2・7類・私立城北)	須藤 知裕	(2・生命科学・桐朋)
宮下 佑一	(2・化學・上野原)	池谷 知昭	(2・物理・柏陽)	田坂 泰	(2・数学・麻生)
荒川 史郎	(1・1類・横浜平沼)	小川 佳也	(2・生徒学・土浦第一)	克俊	(1・5類・県立船橋)
石坂 賢嗣	(1・1類・今治西)	玉虫 隆二	(1・1類・工北)	大沢 充	(1・5類・大和)
柏井 大良	(1・1類・岡山日陵)	星 裕一郎	(1・2・数学・工北)	永沢 中馬	(1・1類・聖光学院)
高橋 真吾	(1・1類・浜松北)	川谷 泰弘	(1・1類・鈴鹿東邦)	牧野 正幸	(1・3類・攻玉社)
津国 真明	(1・6類・栄光学園)	菅 良一	(1・6類・両国)		
		八名 智彦	(1・1類・延岡)		
		山崎 太陽	(1・1類・都立武藏)		
			(1・7類・浦和)		
			(1・5類・県立千葉)		
			(1・2類・多治見北)		

BASS

寺田 駿	(4・機械工学・船舶)	関根 伸仁	(4・金属工学・高崎)	磯崎 輔	(4・化学・瑞陵)
阿部 裕	(3・情報科学・開成)	三橋 拓也	(4・情報科学・久留米付)	香取 卓平	(4・物理・兵庫星陵)
鎌田 智大	(3・社会工学・県立船橋)	河元 直樹	(3・情報科学・光陵)	音藤 圭祐	(3・土木工学・法大)
西條 翠彦	(3・情報科学・初富)	坂根 航	(3・化学・江戸川取手)	曾我 博徳	(3・踏

九州大学男声合唱団コーラル・カデミー

四十年前、歌をこよなく愛する十数名の若者により結成されたのが、我が団コール・ロータスであります。四十年、その歴史に詰まっているものは生半可なものではないです。多くの先輩方がこされたものを守り、そして自分たちらしい新しいものを見つけて育てていくことを課題とし、部員一同精進しています。

さて、昨年のロータスですが、先に述べた通り、今年で四十年をむかえ今年の一月に第40回記念定期演奏会を終え、新しい気持ちで歌に取り組んでいます。また、岡山では岡山県学生合唱連盟に所属し、学生どうし互いの合唱を深めております。こう言つてしまふと歌だけやつてゐるのではないかと思われるかもしませんが、さすがに学生、遊びの方も充実。日頃から真剣に勉強、歌い、そして遊ぶことがロータス魂であると信じ、何事にも一生懸命とり組んでいます。

そして、この度四大学がけ州に集い、ジョイントコンサートを開くことになり、我々の歌を披露させていただきたいと思います。他大学にひけを取るまいと部員が一つとなり集いてきたロータスの歌を存分にお楽しみいただきたいと思います。

男声合唱組曲「雪国」にて】

この時は敗戦後の越後を堀口大学の体験に基づいて詠われている。戦後間もない日本において堀口大学の詩は認められず、その深き思いを雪国の中に織りませんでいる。

一、閑川の里 越後に頬城といふ地名がある。くり返し「この里」と詠われる表現は、閑川の里への強い思いと、この地での暮らしの長さを表してゐるのではないか。

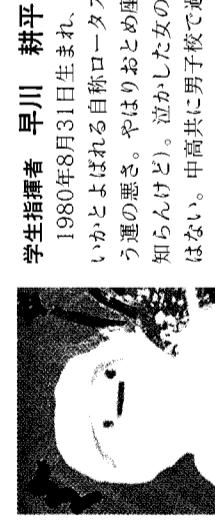
二、或る誕生 赤子の誕生を段落ごとの時間の経過と幻想的な表現によつて詠われている。人間以外の祝福によるのはこの世の中にあるからこそかもしれない。清い乙女になるようにな。

三、雪中の歌 世に認められないこの歌の詩を、それでも僕は歌つている。しかし吹雪の中では、ばらの歌でさえも人にはきこえない。その孤独感の中に、世の中と自分を表現していると思われる。

四、昔の雪 この曲は堀口大学が関係をもつた女性を雪にたとえて詠われている。「雪」という比喩の中には「女の子」や「消えていく様」などを読み取ることができます。

五、老雪 春には消えゆく雪を、自分の姿と重ねて表現されている。この詩が世に広がるまでには生きていはない。

六、雪中越冬 四行の詩の中には雪国の自然の厳しさと敗戦後の世の中への思いがある。詩中の人の情けとは高田の人のことではなく、世の全ての人を考えられているのである。



学生指揮者 早川 耕平

1980年8月31日生まれ、おとめ座大阪府出身。その風貌から、幼少の頃よりハーフではないかとよばれる自称ロータスの美少年。もつとも、好きになつた女性には必ず彼がいるといふ運の悪さ。やはりおとめ座生まれの乙女系という星のめぐりの悪さには問題があるのか（いや、知らんけど）。泣かした女の数だけ涙を流してきた彼だが、決して見た目通りのナンバ男ではない。中高共に男子校で過ごし、入った学部は工学部、さらにはロータスへの八部、とまさに男にもまれてきた彼は、まさに、ロータスの指揮者になる為に生まれてきた男なのだ。そんな彼のモットーは、音階ではなく、言葉やその奥にある人の想いを観客に伝えることだという。彼の合唱へのあつ、想いは、今宵その体から発せられるフェロモン、もといエルギーとなつて、ロータスメンの体と声を通じて必ずや皆様の心に響くことであろう。

TOP TENOR	BASS	SECOND TENOR	BARITONE	BASS
村島 隆浩 (文4・長崎本)	木下 義一 (M2・豊橋東)	桑原 昭人 (M2・人吉)	木本 光一郎 (IM1・下関西)	井本 光一郎 (IM1・下関西)
岩永 崇史 (M1・熊本)	森本 優 (工4・松山南)	岩村 誠 (IM2・筑後)	堤 優 (工4・熊本)	橋本 優 (工4・清風)
藤田 河田 幸一 (工4・福岡北)	代 代 (工4・下関西)	田村 幸介 (工4・下関西)	田村 開 (工4・新居浜西)	田村 健宏 (工4・新居浜西)
河野 博 (工4・水戸東)	甲斐 亮 (工4・延岡)	飯塚 真也 (理4・豊川)	植田 雄亮 (工3・筑紫丘)	植田 錠 (工3・筑紫丘)
平野 崇 (工4・清瀬)	藤原 伸 (工4・延岡)	益田 大輔 (理4・豊川)	山長 雄亮 (工1・筑紫丘)	山長 雄亮 (工1・筑紫丘)
川添 伸 (工3・広島内)	甲斐 一 (工4・王宮)	益田 順 (理3・今治)	手島 風治 (工1・長崎北陽台)	手島 風治 (工1・長崎北陽台)
仲地 伸 (工3・京都市)	堀江 和 (工4・王宮)	松尾 順 (工3・京都市)	福木 伸朗 (工1・諫早)	福木 伸朗 (工1・諫早)
野上 真司 (工2・岩馬)	尼崎 武 (教3・鹿児島)	溝部 俊一 (工3・熊本)	山下 透 (理1・諫早)	山下 透 (理1・諫早)
松田 直久 (工2・岩馬)	正法 俊一 (工3・対馬)	秀之 (農2・福岡)	俊一 (工3・佐賀)	俊一 (工3・佐賀)
盛永 勝 (工2・岩馬)	峰 傑 (工2・高崎)	三枝 三 (農2・福岡)	宮崎 実人 (農2・鶴見)	宮崎 実人 (農2・鶴見)
大園 仁 (工1・白雲)	堀 健 (工2・宮崎)	大園 仁 (工2・宮崎)	大反田 宏司 (工2・ラ・サール)	大反田 宏司 (工2・ラ・サール)
六反田 健 (工1・山口)	尼崎 健 (工1・仙台)	宮崎 実人 (工2・宮崎)	樋口 健 (工1・山口)	樋口 健 (工1・山口)
白砂 永富 (工1・岩手)	貴盛 隆裕 (工1・仙台)	中西 隆宏 (工1・西大寺)	東坂 悠司 (工1・長崎北陽台)	東坂 悠司 (工1・長崎北陽台)
前田 弘司 (工1・山口)	隆裕 (工1・諫早)	山田 義高 (工1・西大寺)	前田 弘司 (工1・山口)	前田 弘司 (工1・山口)

TOP TENOR	SECOND TENOR	BARITONE	BASS
村島 隆浩 (文4・長崎本)	木下 義一 (M2・豊橋東)	桑原 昭人 (M2・人吉)	井本 光一郎 (IM1・下関西)
岩永 崇史 (M1・熊本)	森本 優 (工4・松山南)	岩村 誠 (IM2・筑後)	橋本 優 (工4・清風)
藤田 河田 幸一 (工4・福岡北)	代 代 (工4・下関西)	田村 幸介 (工4・下関西)	田村 健宏 (工4・新居浜西)
河野 博 (工4・水戸東)	甲斐 亮 (工4・延岡)	飯塚 真也 (理4・豊川)	植田 雄亮 (工1・筑紫丘)
平野 崇 (工4・清瀬)	藤原 伸 (工4・延岡)	益田 大輔 (理4・豊川)	山長 雄亮 (工1・筑紫丘)
川添 伸 (工3・広島内)	甲斐 一 (工4・王宮)	益田 順 (理4・豊川)	手島 風治 (工1・長崎北陽台)
仲地 伸 (工3・京都市)	堀江 和 (工4・王宮)	溝部 俊一 (工3・熊本)	福木 伸朗 (工1・諫早)
野上 真司 (工2・岩馬)	尼崎 武 (教3・鹿児島)	秀之 (農2・福岡)	秀之 (農2・福岡)
松田 直久 (工2・岩馬)	峰 傑 (工2・高崎)	三枝 三 (農2・福岡)	三枝 三 (農2・福岡)
盛永 勝 (工2・岩馬)	堀 健 (工2・宮崎)	大園 仁 (工2・宮崎)	大園 仁 (工2・宮崎)
大園 仁 (工2・宮崎)	尼崎 健 (工1・仙台)	宮崎 実人 (工2・宮崎)	宮崎 実人 (工2・宮崎)
六反田 健 (工1・山口)	貴盛 隆裕 (工1・仙台)	東坂 悠司 (工1・長崎北陽台)	東坂 悠司 (工1・長崎北陽台)
白砂 永富 (工1・岩手)	隆裕 (工1・諫早)	前田 弘司 (工1・山口)	前田 弘司 (工1・山口)

今宵は、我が团の愛唱歌集 —『リーダーシャツツ愛唱歌集』(ドイツ語で『歌の宝物』の意)より、昔から何度も繰り返し歌われ、歌い継がれてきた5曲を演奏する。テーマはやはり私達の永遠のテーマ「酒と泪と女」。
 「弾けよラウテ～」…作品65「カノン風のリトルネル」全8曲の内の2曲目。「カノン」は輪唱を、「リトルネル」は「復讐」を意味する。「ラウテ」は「リュート」機弦楽器を指す。ショーマンの作品はとにかくメロディーが美しい。そのメロディーとカノンの組合せがショーマンの夢想する宴へと誘う。
 「別れ」…「ムシデン～♪」というメロディーに聞こえはないであります。高校時代、サッカー部であつた僕は、コールアカデミー某先輩に憧れ入団。当初の目標は「米良さん（もののけ姫）のように歌いたいです。」だったそうだ。また指導者として初ステージを踏んだ2年前の長崎では、寸前まで松葉杖での生活だったにも関わらず氣合いでござなし、熱血ぶりを發揮した。そんな僕も4回生となり、多忙な日々を送っているが、持ち前の面倒見の良さのせいか、「教員採用試験が…」と言ひながら、また今日も練習をしている。彼の将来はいかに!? 今宵の彼のタクトと共に乞う、御期待。



学生指揮者 岩永 崇史

九州大学男声合唱団コーラル・カデミーは、1953年当時在学中の荒谷俊治氏（現指揮者）、コールアカデミー名誉指揮者、故藤井凡大氏（作曲家、コールアカデミー永世名誉指揮者）を中心とする学生達によって結成されました。以来、多くの諸先輩の方々の尽力により発展を続け、まもなく誕生して半世紀を迎えようとしています。その長い伝統の中で培われてきた「合唱だけにとどまらず、人間の振舞を広げる」という気風は私たちの誇りであります。今年度の活動としては、10月に長崎で純心コール・マリーーとジョイントコンサートを、そして11月には、福岡市民会館にて、第46回定期演奏会を行います。

そして、この度四大学がけ州に集い、ジョイントコンサートを開くことになり、今後とも暖かく御支援を宜しくお願いします。

Beliebte Gesänge im Liederschatz 「リーダーシャツツ愛唱歌集」

今宵は、我が团の愛唱歌集 —『リーダーシャツツ愛唱歌集』(ドイツ語で『歌の宝物』の意)より、昔から何度も繰り返し歌われ、歌い継がれてきた5曲を演奏する。テーマはやはり私達の永遠のテーマ「酒と泪と女」。
 「弾けよラウテ～」…作品65「カノン風のリトルネル」全8曲の内の2曲目。「カノン」は輪唱を、「リトルネル」は「復讐」を意味する。「ラウテ」は「リュート」機弦楽器を指す。ショーマンの作品はとにかくメロディーが美しい。そのメロディーとカノンの組合せがショーマンの夢想する宴へと誘う。
 「別れ」…「ムシデン～♪」というメロディーに聞こえはないであります。高校時代、サッカー部であつた僕は、コールアカデミー某先輩に憧れ入団。当初の目標は「米良さん（もののけ姫）のように歌いたいです。」だったそうだ。また指導者として初ステージを踏んだ2年前の長崎では、寸前まで松葉杖での生活だったにも関わらず氣合いでござなし、熱血ぶりを發揮した。そんな僕も4回生となり、多忙な日々を送っているが、持ち前の面倒見の良さのせいか、「教員採用試験が…」と言ひながら、また今日も練習をしている。彼の将来はいかに!? 今宵の彼のタクトと共に乞う、御期待。

今宵は、我が团の愛唱歌集 —『リーダーシャツツ愛唱歌集』(ドイツ語で『歌の宝物』の意)より、昔から何度も繰り返し歌われ、歌い継がれてきた5曲を演奏する。テーマはやはり私達の永遠のテーマ「酒と泪と女」。
 「弾けよラウテ～」…作品65「カノン風のリトルネル」全8曲の内の2曲目。「カノン」は輪唱を、「リトルネル」は「復讐」を意味する。「ラウテ」は「リュート」機弦楽器を指す。ショーマンの作品はとにかくメロディーが美しい。そのメロディーとカノンの組合せがショーマンの夢想する宴へと誘う。
 「別れ」…「ムシデン～♪」というメロディーに聞こえはないであります。高校時代、サッカー部であつた僕は、コールアカデミー某先輩に憧れ入団。当初の目標は「米良さん（もののけ姫）のように歌いたいです。」だったそうだ。また指導者として初ステージを踏んだ2年前の長崎では、寸前まで松葉杖での生活だったにも関わらず氣合いでござなし、熱血ぶりを発揮した。そんな僕も4回生となり、多忙な日々を送っているが、持ち前の面倒見の良さのせいか、「教員採用試験が…」と言ひながら、また今日も練習をしている。彼の将来はいかに!? 今宵の彼のタクトと共に乞う、御期待。

TOP TENOR	SECOND TENOR	BARITONE	BASS
村島 隆浩 (文4・長崎本)	木下 義一 (M2・豊橋東)	桑原 昭人 (M2・人吉)	井本 光一郎 (IM1・下関西)
岩永 崇史 (M1・熊本)	森本 優 (工4・松山南)	岩村 誠 (IM2・筑後)	橋本 優 (工4・清風)
藤田 河田 幸一 (工4・福岡北)	代 代 (工4・下関西)	田村 幸介 (工4・下関西)	田村 健宏 (工4・新居浜西)
河野 博 (工4・水戸東)	甲斐 亮 (工4・延岡)	飯塚 真也 (理4・豊川)	植田 雄亮 (工1・筑紫丘)
平野 崇 (工4・清瀬)	藤原 伸 (工4・延岡)	益田 大輔 (理4・豊川)	山長 雄亮 (工1・筑紫丘)
川添 伸 (工3・広島内)	甲斐 一 (工4・王宮)	益田 順 (理4・豊川)	手島 風治 (工1・長崎北陽台)
仲地 伸 (工3・京都市)	堀江 和 (工4・王宮)	溝部 俊一 (工3・熊本)	福木 伸朗 (工1・諫早)
野上 真司 (工2・岩馬)	尼崎 健 (工2・宮崎)	秀之 (農2・福岡)	秀之 (農2・福岡)
松田 直久 (工2・岩馬)	峰 傑 (工2・高崎)	三枝 三 (農2・福岡)	三枝 三 (農2・福岡)
盛永 勝 (工2・岩馬)	尼崎 健 (工1・仙台)	大園 仁 (工2・宮崎)	大園 仁 (工2・宮崎)
大園 仁 (工2・宮崎)	貴盛 隆裕 (工1・仙台)	宮崎 実人 (工2・宮崎)	宮崎 実人 (工2・宮崎)
六反田 健 (工1・山口)	隆裕 (工1・諫早)	東坂 悠司 (工1・長崎北陽台)	東坂 悠司 (工1・長崎北陽台)
白砂 永富 (工1・岩手)	貴盛 隆裕 (工1・諫早)	前田 弘司 (工1・山口)	前田 弘司 (工1・山口)

TOP TENOR	SECOND TENOR	BARITONE	BASS
村島 隆浩 (文4・長崎本)	木下 義一 (M2・豊橋東)	桑原 昭人 (M2・人吉)	井本 光一郎 (IM1・下関西)
岩永 崇史 (M1・熊本)	森本 優 (工4・松山南)	岩村 誠 (IM2・筑後)	橋本 優 (工4・清風)